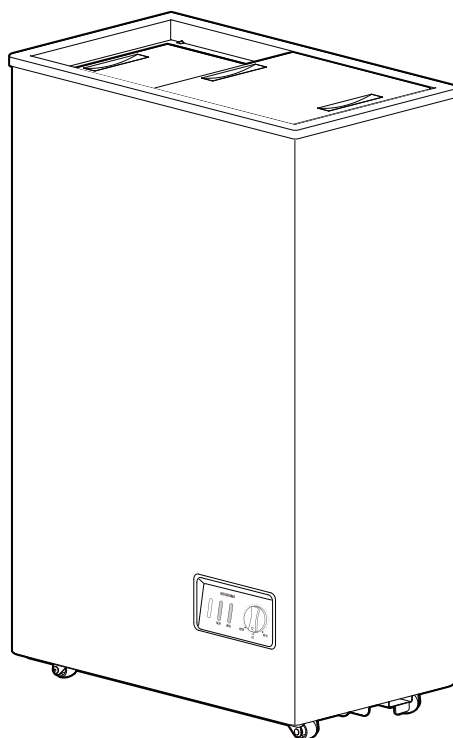


取扱説明書(WEB)

冷凍ごみ箱

型番:IFTB-45A [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

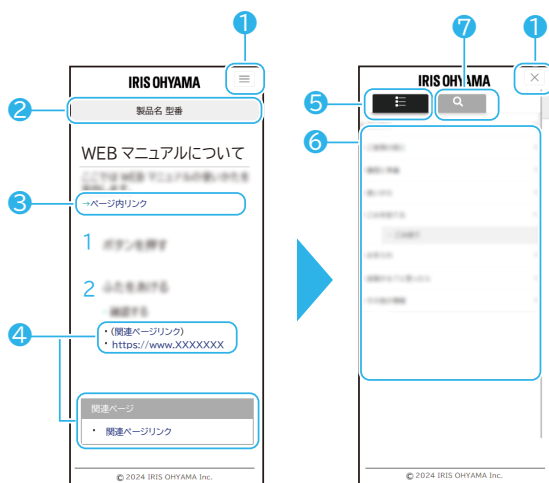
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

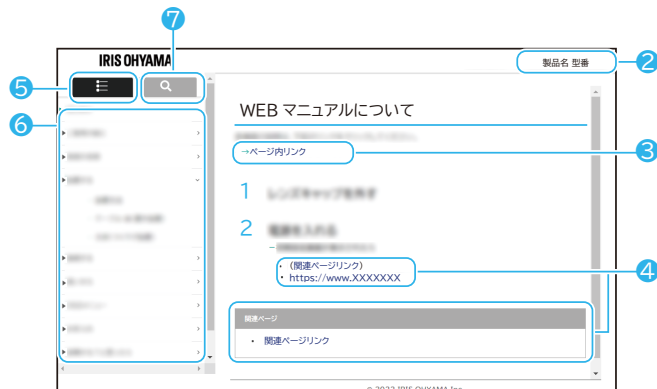
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.	7
安全上の注意.	7
使用上の注意.	11
各部のなまえ.	12
付属品.	13
準備する.	14
設置する.	14
アース線.	16
ごみ袋の取り付けかた.	18
使いかた.	20
お手入れ.	22
お手入れの注意.	22
外側・ふた・ふたパッキン・袋留め.	23
背面・壁・床.	24
電源プラグ.	25
霜取り.	26
こんなときは.	28
こまったときは.	28
移動・運搬するときは.	30
その他の情報.	31

仕様.....	31
保証とアフターサービス.....	32
保証規定.....	33
お問い合わせ先.....	34

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P10](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

ー 電源プラグ・電源コードは正しく使う

	・ 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 ・ 電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 火災の原因になります。
	・ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	・ 電源コードを束ねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 ・ 移動時に電源コードを引っ張らない 火災の原因になります。 ・ 電源コードを傷付けない ・ 設置時に製品を電源プラグに押し付けない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、使用を中止しアイリスコール P34(☎電話をかける)へお問い合わせください。(コードの交換は製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行います。)

 プラグを抜く	・ お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。 ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
---	---

ー 設置について

	・ 水平で安定した場所で使用する 不安定な場所で使用すると、ふたの開閉やごみ袋の出し入れなどで転倒し、火災・けがの原因になります。 ・ 風通しが良いところに、すき間を空けて設置する 機器の囲いまたはビルトイン構造では、障害物をなくし、通気口を確保する。 せまい場所に設置すると、過熱の原因になるだけでなく、冷媒がもれ出したときは、滞留して発火・爆発の原因になります。
 アースを 接続	・ 湿気や水気の多い場所で使うときはアース(接地)をする (アース線を取り付けることをおすすめします。アース線を取り付けないと、故障したり漏電したときに感電するおそれがあります。) 次のような場所で使用する場合は、法令でアース工事(D 種接地工事)が義務付けられています。 ・ 湿気の多い場所 土間・コンクリート床・貯蔵室など ・ 水気のある場所 洗い場など水を扱うところ 水滴が飛び散るところ 地下室など結露しやすいところ ※ アース線は別売りです。付属していません。
	・ アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。
	・ 水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する 水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。 (ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。) 詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

ー 異常時には

	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 ・ 異常な音やにおいがする ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ・ 触れるとピリピリ電気をを感じる
---	--

	→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P34(☎電話をかける)へお問い合わせください。
	製品の冷媒やプロパンガス・都市ガスなどのガスがもれたら、本製品やコンセントに触れずに窓を開けて換気をする 引火して、発火・爆発の原因になります。

ー 廃棄時には

	廃棄するときは、販売店や市区町村に引き渡す 放置すると、冷媒もれによる発火・爆発の原因になります。
---	---

ー 取り扱いについて

 水ぬれ禁止	- 風呂場など極端に湿度が高く、水がかかる可能性の高い場所では絶対に使用しない - 本体を水につけたり、水をかけたりしない - 本製品の上に水を入れた容器を置かない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコール P34(☎電話をかける)にご相談ください。
	- 製造業者が推薦するもの以外の、除霜を速めるための機械的な器具やその他の手段を用いない - 製造業者が推奨する電気機器以外を製品内で使用しない 脱臭機などの電気製品を入れないでください。感電・引火・爆発の原因になります。 - 屋外・小屋・車庫・軒下で使用しない 故障して、ショートや火災の原因になります。 小動物により電気配線を傷付けられたり、雨水の影響により、故障や火災の原因になります。 - 上に乗ったり、重いものを載せたり、製品にぶら下がったりしない 転倒してけがの原因になります。 - 可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を入れない または近くで使用しない 接着剤・ベンジン・工業用アルコール・ライターのボンベなど、揮発性・引火性のあるものは入れないでください。引火・爆発のおそれがあります。 - 冷却回路(配管)に損傷を与えない - 霜取りのとき、キリやナイフ等鋭利なものを使用しない 冷媒がもれると発火・爆発の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

ー お手入れのときは



- ・ 底面に手や足を入れない
鉄板の端面でけがをするおそれがあります。

ー 移動・運搬・設置するときは



- ・ すべり止め手袋をして、2人以上でしっかりと持って運ぶ
手をすべらせて落下させないようにご注意ください。けがの原因になります。
- ・ 傷付きやすい床や、やわらかい床(クッションフロアなど)の上では、保護用の板を敷く
床が傷付いたりへこんだりするおそれがあります。
- ・ 庫内の収容物はすべて取り出す
落下して、破損・飛散・けがの原因になります。



- ・ 横倒しに置かない
コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。

ー 取り扱いについて



- ・ 袋留めや庫内をぬれた手で触れない
ぬれた手で触れるとくっついて、凍傷の原因になります。くっついてしまったときは、水をかけてはがす、または流水で洗い流してください。
凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。



- ・ びん類を入れない
中身が凍結により膨張してびんが割れ、けがの原因になります。
- ・ 熱いものは入れない
熱いものは、必ず冷ましてから入れてください。
- ・ 生ごみ、燃えるごみ、オムツ、排泄物などの一定期間の保管以外の目的で使用しない
本製品では、温度管理の条件が厳しいものは保管できません。
- ・ ふたを強く開閉しない
転倒したり、指を挟んだりして、けがの原因になります。
また、部品やごみ袋が破損したり、ごみが飛散したりするおそれがあります。
- ・ 他の人が触っているときは、ふたの開閉をしない
- ・ 製品の上に物を置かない
落下して、けがの原因になります。
- ・ 製品内に生ごみ、燃えるごみなどを詰め込みすぎない
ふた付近は温度が高くなり、凍結しないおそれがあります。

使用上の注意

この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人(子どもを含む)が単独で機器を用いることを意図しておりません。

子どもがこの機器で遊ぶことがないように、注意してください。

庫内壁面に冷却部があるため、水滴や霜が付着しますが異常ではありません。

フローリングなどの木製の床面で使用する場合は、床を傷つけないよう注意し、キャスターを取り外さず必ず取り付けた状態で使用してください。

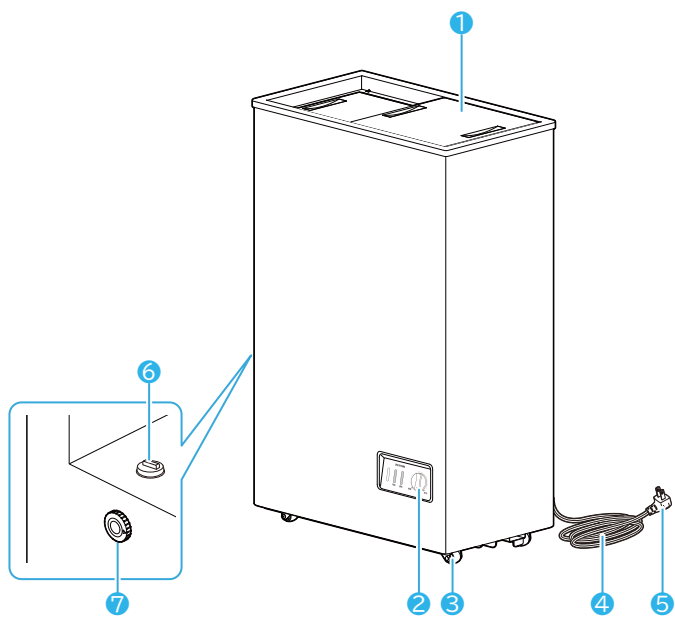
梅雨時など湿度が高い環境では、結露が発生することがありますが、異常ではありません。

結露が発生した場合は、こまめに拭き取ってください。

安全上の注意をよくお読みのうえ、製品を廃棄してください。

- ・ 製品の廃棄方法について、各自治体により回収ルールが異なります。
お住まいの自治体にお問い合わせいただき、適切に廃棄してください。

各部のなまえ

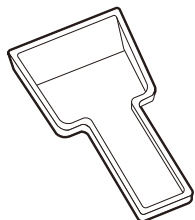


- ① ふた
- ② 温度調整ダイヤル
- ③ キャスター(4 か所)
- ④ 電源コード
- ⑤ 電源プラグ
- ⑥ 排水栓
- ⑦ 水抜き栓

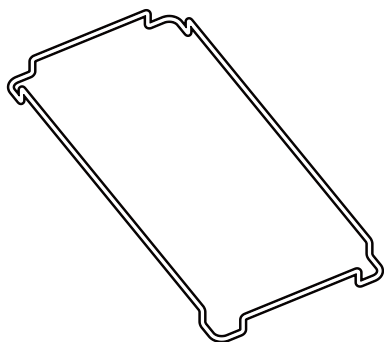
付属品

スクレーパー×1

(霜取りへら)



袋留め×1

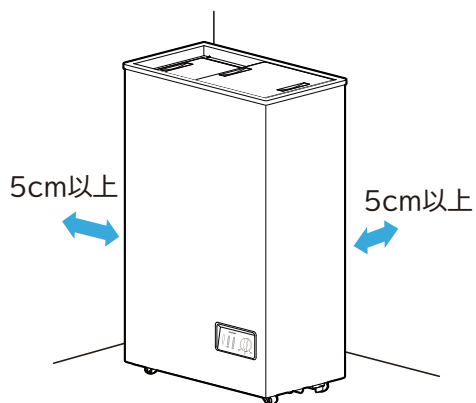


準備する

設置する

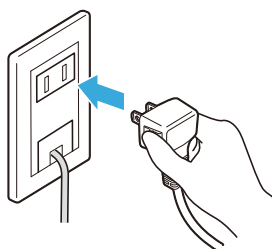
周囲から下図のスペースを空けて設置する

1



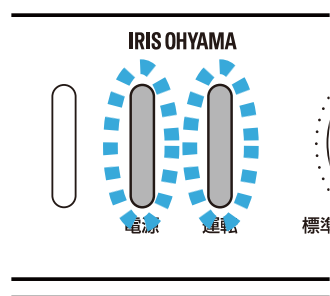
電源プラグをコンセントに差し込む

2



電源プラグを接続すると、電源ランプと運転ランプが点灯する

3



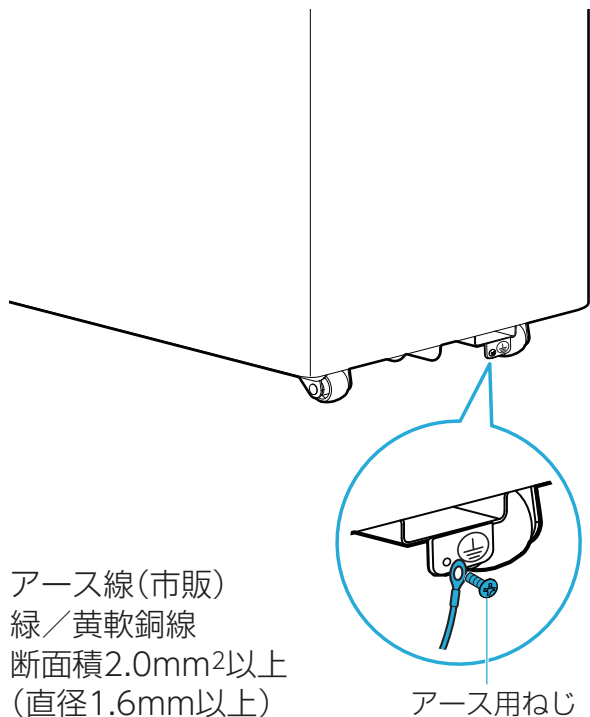
- ・ 推奨する設置場所
直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ／湿気が少なく風通しの良いところ／ラジオやテレビから離れたところ／電源プラグが掃除しやすいところ／腐食性ガスの発生しないところ／水平で丈夫な床の上
- ・ アース(接地)をおすすめします。(→[アース線 P16](#))

- ・ 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。約 6 分以上待ってから差し込んでください。

アース線

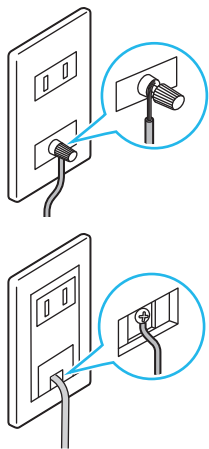
アース(接地)をおすすめします(→[安全上の注意 P8](#))

市販のアース線を用意し、片方を本体底面にあるアース用ねじで固定してください。



アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない。
爆発・火災の原因になります。

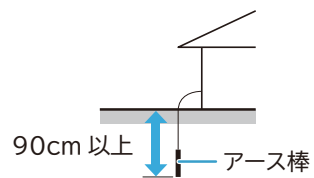
■アース端子付きコンセントがある場合



- ・ アース線先端の銅線部分を、アース端子に差し込んで固定します。
- ・ ふた付きの場合はふたを開けて、つないでください。

■アース端子付きコンセントがない場合

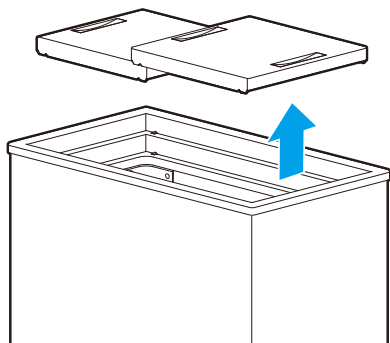
- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



ごみ袋の取り付けかた

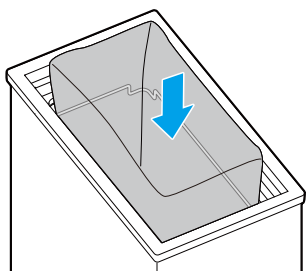
2枚のふたと袋留めを取り外す

1



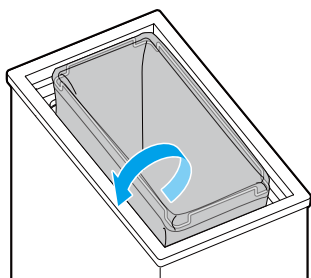
ごみ袋を広げ、袋留めの内側にセットする

2



ごみ袋の端を袋留めに巻きつけるように、折り込む

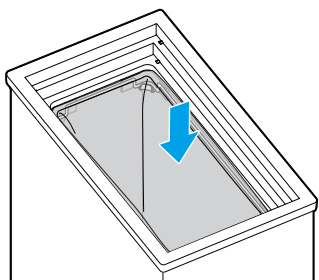
3



袋留め全体にごみ袋の端を折り込んだら、本体にはめ込む

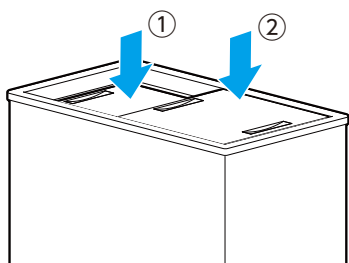
- ・ 袋がはみ出さないように注意してください。

4

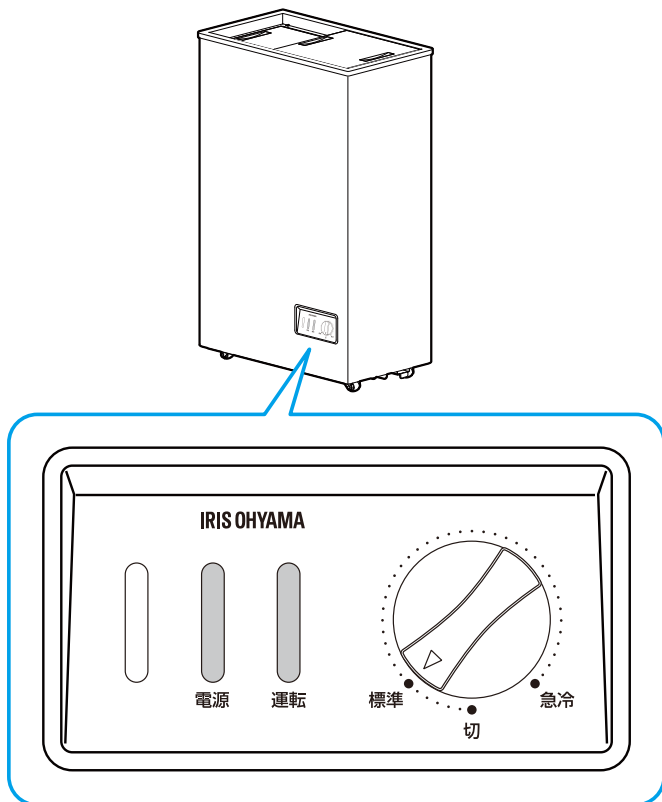


2枚のふたを取り付ける

5



使いかた



通常は「標準」の位置でお使いください。

※設定の間でも、温度調整は可能です。

標準:通常使用時

急冷:特ににおいが気になるとき。

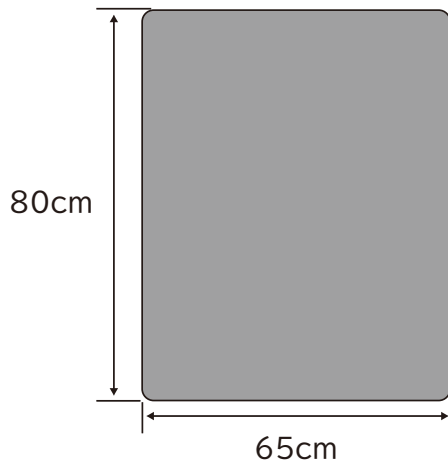
一度に大量のにおいが気になるものを捨てるとき。

※一時的な使用とし、長時間使用しないでください。

■推奨ごみ袋

45L の袋を使用することを推奨します。

※図中に示す数値は参考値です。



厚手タイプを推奨します。

- ・ 内容物が冷凍されるため、ごみ箱内部に霜が付着している場合、ごみ袋が薄手タイプだと破れることがあります。

お手入れ

お手入れの注意



- ・ お手入れは、電源プラグを抜いて行ってください。
- ・ 水洗いはしないでください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤・薬品、漂白剤、アルコール、金属たわし、ナイロンたわし、研磨材入りのスポンジなどは使用しないでください。
- ・ ふたパッキンは汚れると傷みやすいので、こまめにお手入れしてください。

機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れしてください。

！お願い

- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤、研磨剤、アルコール、金属へら、刃物、金属たわし、ナイロンたわし、スポンジのナイロン面などは使用しない
- ・ 汚れたらすぐにお手入れする
- ・ 一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。約 6 分以上待ってから差し込んでください。

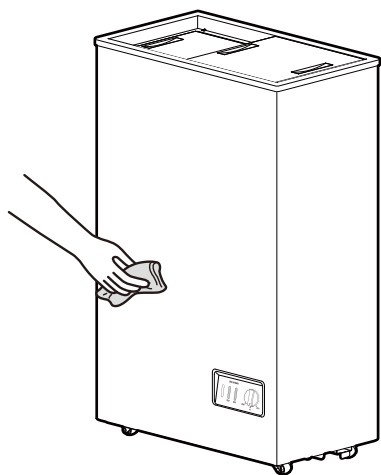
お手入れ箇所	お手入れ方法
外側・ふた・ふたパッキン・袋留め P23	汚れの拭き取り
背面・壁・床 P24	汚れの拭き取り
電源プラグ P25	汚れの拭き取り
霜取り P26	霜取り

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。

外側・ふた・ふたパッキン・袋留め

よく絞ったふきんで拭く

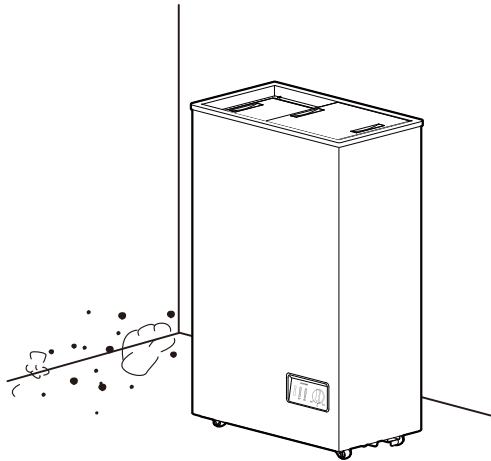
- ・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布などで水拭きしてください。



背面・壁・床

冷凍ゴミ箱を移動させて、汚れを拭き取る

- ・ ほこりがたまるので、年に一度はお手入れしてください。



電源プラグ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でほこりなどを取り除く(年に 1、2 回程度)

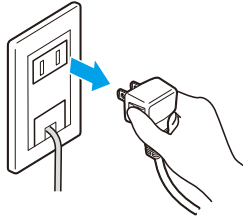
霜取り

庫内壁面に霜が付くと、冷却性能が低下します。

霜が 5mm 以上付いたときは、霜取りを行ってください。

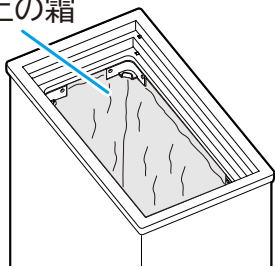
1 庫内の収容物を取り出す

電源プラグを抜き、ふたを開放する

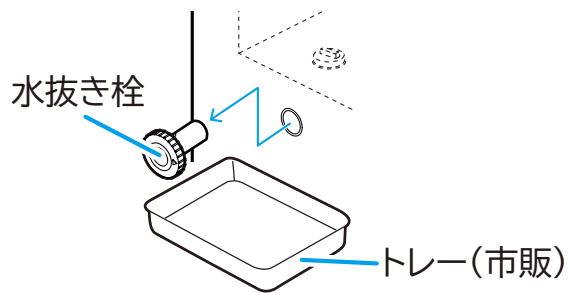


2

5mm以上の霜



トレーなどをセットし、水抜き栓を外す



3

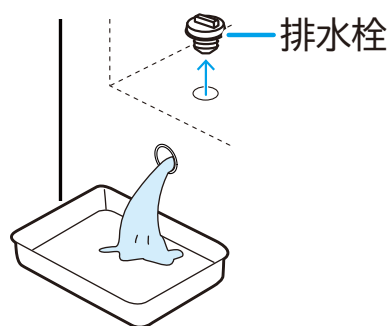
・ 早めに霜を取りたいときは、ある程度溶けたら、付属のスクレーパーで霜をかき落としてください。

・ 鋭利な刃物など、付属のスクレーパー以外は使用しないでください。

・ 熱湯やドライヤーなどは使用しないでください。

霜が溶けたら、庫内底部の排水栓を開け、排水する

4

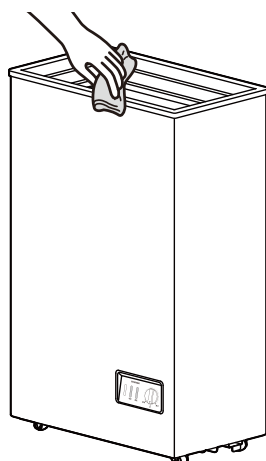


- ・ 本製品を横倒しにして排水しないでください。

排水が終わったら、庫内を拭く

- ・ 水分が残らないように、よく拭き、しばらく放置して庫内をしっかりと乾燥させてください。

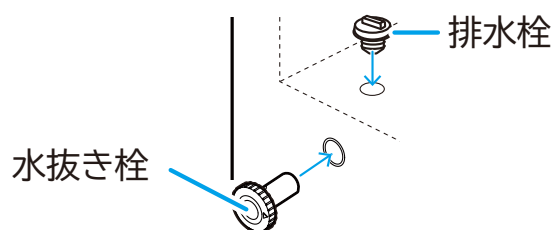
5



※本製品はふたを開放して製品の霜を溶かす自然霜取り式のため、霜取り中は使用できません。

排水栓と水抜き栓を取り付ける

6



こんなときは

こまったときは

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みの上、以下の点を確認してください。

本体

ー 本体の外側が熱くなる

- 庫内を冷却するために外に熱を逃しています。
本製品の冷却方式によるもので、故障ではありません。

ー 振動する

- 不安定な場所に設置していませんか？
水平で安定した場所に設置してください。
- 本製品が壁などに触れていませんか？
壁などから離して設置してください。(→[設置する P14](#))
- 本製品の周囲に落ちたものが接触していませんか？
接触しているものを取り除いてください。

ー 水がもれる

- 霜取り後、排水栓を閉めていない、またはゆるんでいませんか？
霜取り後は、排水栓を確実に閉め、水抜き栓を取り付けてください。(→[霜取り P26](#))

冷え

ー 冷えない

- 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

ー 冷えが悪い

- 温度調整ダイヤルで「急冷」寄りにしてください。(→[使いかた P20](#))

→直射日光が当たっている、または暖房機器のそばで使用していませんか？

直射日光や暖房機器の熱の当たらないところに設置してください。

→周囲の風通しが悪くありませんか？

周囲に十分なすき間を空けて設置してください。(→[設置する P14](#))

→庫内壁面に霜が付き過ぎていませんか？

霜取りを行ってください。(→[霜取り P26](#))

→ふたが長時間開いていたり、開閉が多くありませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

—霜が多く付く

→水分の多いものを密閉せずに入れていませんか？

水分の多いものは密閉容器などに入れてから、入れてください。

→ふたにものがはさまったりしていませんか？

はさまっているものを取り除いて、ふたをきちんと閉めてください。

→ふたが長時間開いていたり、開閉が多くありませんか？

ふたを閉め、開閉を少なくしてください。

移動・運搬するときは

！ お願い

- ・ 故障の原因になるので、横積みはしないでください。
- ・ この製品の電源は 50／ 60Hz 共用です。周波数の切り替えは必要ありません。

1

始めに

庫内の収容物をすべて取り出す。

2

運搬前の準備をする

- ①電源プラグを抜き、アース線を外す
- ②通路に保護シートなどを敷く

3

運ぶ

- すべり止め手袋をして、2 人以上で前面下部と背面上部の角をしっかり持って運ぶ。
- ・ 手をすべらせて落下させないようにご注意ください。

その他の情報

仕様

全定格内容積	45L
定格電圧	AC100V
定格電源周波数	50 / 60Hz
年間消費電力量	本体側面の品質表示銘板に表示
外形寸法	幅 315×奥行 545×高さ 845mm
質量	23kg
電源コード長さ	約 2m

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる 6 物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。

詳しくはホームページをご覧ください。https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外での使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは[保証規定 P33](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9 年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、収容物など、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P34](#) (☎[電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ先

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0800-919-0770](tel:0800-919-0770)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>